

2024年3月度 環境データ(加古川製鉄所)

1. 加古川製鉄所からのばい煙時間排出量

項目	単位	月間平均値	月間最大値	協定値	判定
硫黄酸化物(SOx)	Nm ³ /h	156	210	612	良
窒素酸化物(NOx)	Nm ³ /h	326	428	675	良

項目	単位	所合計値	協定値	判定
ばいじん ^{※1}	kg/h	45	199	良

※1:ばいじんは連続測定できないため、各設備の手分析値を合計した値を記載しております。また、手分析は、1ヶ月または2ヶ月に1回実施しており、3月に実施していない設備については、1月の測定データを用いて所全体の合計値を算出しています。

2. ばい煙発生施設のばい煙排出濃度 (連続測定結果)

(1)硫黄酸化物

施設	単位	月間平均値	月間最大値		排出基準 ^{※3} K値 単位無	判定
				相当K値 ^{※2} 単位無		
自家発電所7号ボイラ	ppm	— ^{※4}	— ^{※4}	— ^{※4}	1.75	— ^{※4}
自家発電所8号ボイラ	ppm	14	24	0.28	1.75	良
自家発電所9号ボイラ	ppm	16	26	0.36	1.75	良
1号ガスタービン	ppm	10	14	0.32	1.75	良
2号ガスタービン	ppm	12	16	0.36	1.75	良
焼結	ppm	1	13	0.14	3.5	良
ペレット	ppm	106	145	2.01	3.5	良
2分塊均熱炉	ppm	0	9	0.03	3.5	良

(2)窒素酸化物

施設	単位	月間平均値	月間最大値	排出基準 ^{※3}	判定
自家発電所7号ボイラ	ppm	— ^{※4}	— ^{※4}	250	— ^{※4}
自家発電所8号ボイラ	ppm	5	12	60	良
自家発電所9号ボイラ	ppm	6	13	60	良
1号ガスタービン	ppm	6	10	60	良
2号ガスタービン	ppm	9	14	70	良
焼結	ppm	89	113	260	良
ペレット	ppm	204	243	300	良
厚板加熱炉	ppm	24	34	100	良
2分塊均熱炉	ppm	26	93	170	良
コークス炉1・2号	ppm	147	182	350	良
コークス炉3・4号	ppm	134	165	350	良

※2:相当K値とは、排出基準と比較するために硫黄酸化物排出濃度から換算した値です。

※3:大気汚染防止法の排出基準を示します。

※4:自家発電所7号ボイラは、メンテナンスのため停止中。

3. 神戸製鋼所測定の周辺地域3ヶ所における降下ばいじん総量

測定場所	単位	2024年3月	2023年3月
浜の宮	t/km ² /月	1.39	2.54
別府	t/km ² /月	1.80	3.13
播磨	t/km ² /月	1.27	1.90

4. ばい煙発生施設のばい煙排出濃度（手分析結果※¹）

2024年3月実績

施設名	（1）硫黄酸化物				（2）窒素酸化物			（3）ばいじん		
	濃度 ppm	※ ² 相当K値 単位無	※ ³ 排出基準 K値 単位無	判定	換算濃度 ppm	※ ³ 排出基準 ppm	判定	換算濃度 g/Nm ³	※ ³ 排出基準 g/Nm ³	判定
自家発電所 8号ボイラ	16	0.17	1.75	良	7	60	良	<0.001	0.050	良
自家発電所 9号ボイラ	18	0.18	1.75	良	8	60	良	<0.001	0.050	良
1号ガスタービン	10	0.21	1.75	良	10	70	良	<0.001	0.050	良
2号ガスタービン	13	0.29	1.75	良	5	70	良	<0.001	0.050	良
焼結	<1	0.01	3.50	良	102	260	良	0.007	0.150	良
ペレット	109	1.41	3.50	良	219	300	良	0.029	0.150	良
厚板加熱炉	4	0.05	1.75	良	24	100	良	<0.001	0.100	良
2分塊均熱炉	1	0.00	3.50	良	38	170	良	0.002	0.250	良
コークス炉 1・2号	17	0.15	3.50	良	147	350	良	<0.001	0.150	良
コークス炉 3・4号	29	0.21	3.50	良	140	350	良	<0.001	0.150	良
2号高炉熱風炉	28	0.41	3.50	良	9	120	良	<0.001	0.150	良
1分塊均熱炉（13-18号）	23	0.16	3.50	良	29	170	良	0.006	0.250	良
1分塊均熱炉（19-21号）	<1	0.01	1.75	良	17	170	良	<0.001	0.250	良
ブルーム加熱炉	3	0.01	1.75	良	32	130	良	0.010	0.150	良
No.2ブルーム加熱炉	5	0.07	1.75	良	17	100	良	0.001	0.200	良
合金鉄焼結炉	<1	0.02	3.50	良	130	260	良	0.008	0.200	良
厚板熱処理炉 2号	4	0.06	3.50	良	69	200	良	0.002	0.150	良
冷延連続焼鈍炉	6	0.05	1.75	良	96	150	良	<0.001	0.250	良
冷延焼鈍炉（1-66号）	5	0.03	1.75	良	32	180	良	<0.001	0.200	良
Aライン焼鈍炉	6	0.01	1.75	良	47	150	良	<0.001	0.200	良
CGL連続焼鈍炉 2号	9	0.07	1.75	良	102	150	良	<0.001	0.100	良
CGL再加熱炉 2号	2	0.01	1.75	良	47	130	良	<0.001	0.200	良
No.3CGL直火炉	<1	0.01	1.75	良	24	130	良	<0.001	0.200	良
No.3CGL加熱・均熱炉	5	0.02	1.75	良	68	150	良	<0.001	0.200	良
No.3CGL保熱炉	1	0.00	1.75	良	58	150	良	<0.001	0.200	良
3号PCI昇温炉	<1	0.01	1.75	良	<2※ ⁴	230	良	0.014	0.150	良
ランス乾燥炉	2	0.03	1.75	良	22	230	良	<0.001	0.200	良
溶鋼処理設備	-	-	-	-	-	-	-	<0.001	0.100	良
2溶鋼処理設備	-	-	-	-	-	-	-	<0.001	0.100	良
スケール乾燥設備	<1	0.02	1.75	良	9	230	良	<0.001	0.200	良
No.2加熱炉	11	0.04	1.75	良	69	200	良	<0.001	0.150	良

※¹：手分析は、1ヶ月または、2ヶ月に1回実施しており、3月に実施した結果を記載しています。

※²：相当K値とは、排出基準と比較するために硫黄酸化物排出濃度から換算した値です。

※³：大気汚染防止法の排出基準を示します。

但し、厚板加熱炉の窒素酸化物排出基準は、3基の加熱炉で最も低い排出基準を記載しています。

※⁴：3号PCI昇温炉の窒素酸化物の測定値は定量下限未満であり、換算濃度については2ppm未満になります。